



(imageless edition)

III Level 3  
☺ Japanese  
☞ Rion Nakamichi  
☞ Magriet Brink  
☞ Winny Asara



黑人女子

This story originates from the African Storybook ([africanstorybook.org](http://africanstorybook.org)) and is brought to you by Storybooks Canada in an effort to provide children's stories in Canada's many languages.

Translated by: Rion Nakamichi  
Illustrated by: Magriet Brink  
Written by: Winny Asara

黑人女子

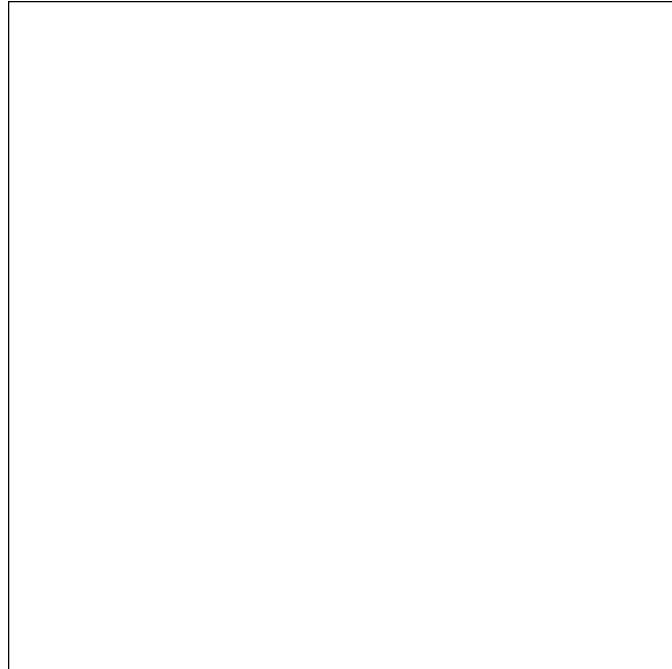
[storybookscanada.ca](http://storybookscanada.ca)

**Storybooks Canada**



<https://creativecommons.org/licenses/by/3.0>  
Attribution 3.0 International License.  
This work is licensed under a Creative Commons





鶏とヤステは友達だった。しかし、彼らはいつもお互い競い合っていた。ある日、彼らはどちらが上手いか見るためにサッカーをすることに決めた。

假以充分的行动力，就会有好的结果。  
如果不能做到这一点，那就只能是  
空谈。所以，要实现自己的目标，  
就必须有实际行动力，才能取得成功。

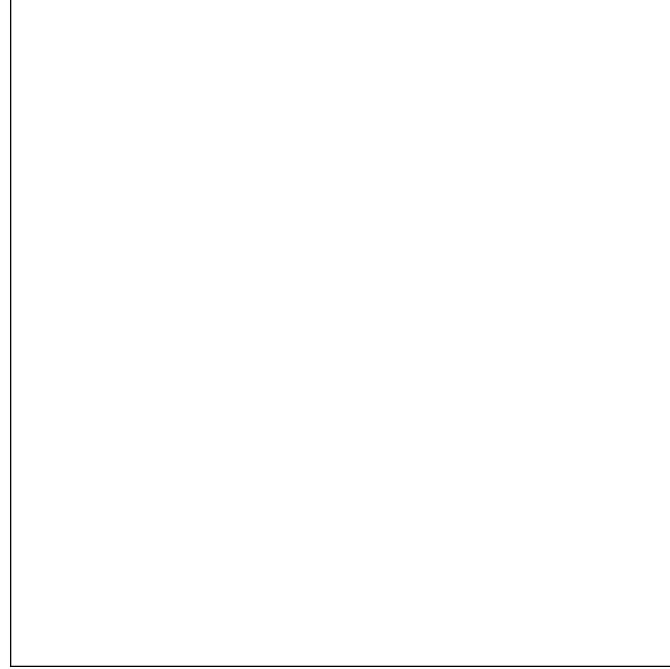


彼らはペナルティーキックをすることに決めた。初めにヤステがゴールキーパーをした。鶏はわずか1点を決めた。次は鶏がゴールを守る番に代わった。

その時から鶏とヤステは敵どうしなのである。

魄(魄)이 뛰어난 능력과 험난한  
환경에서의 생존 능력을 갖춘  
인물이다. 그는 그의 험난한  
환경에서의 생존 능력을 갖춘  
인물이다.

魄(魄)이 뛰어난 능력과 험난한  
환경에서의 생존 능력을 갖춘  
인물이다. 그는 그의 험난한  
환경에서의 생존 능력을 갖춘  
인물이다.



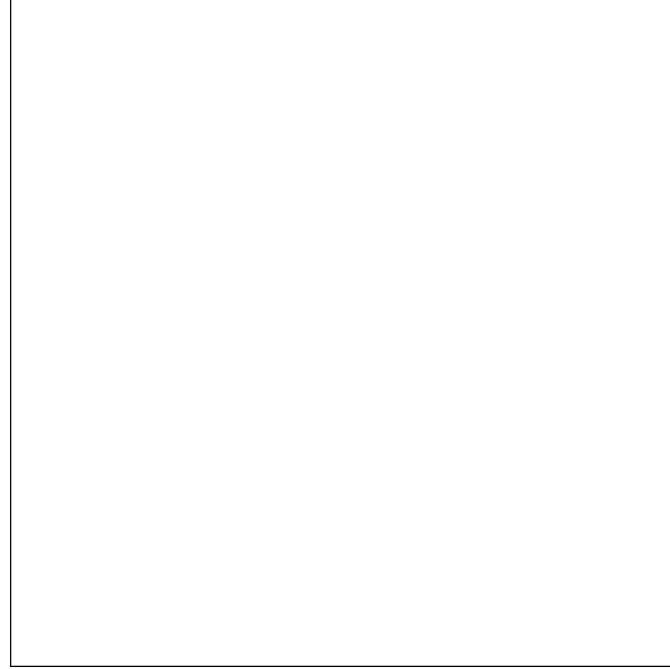
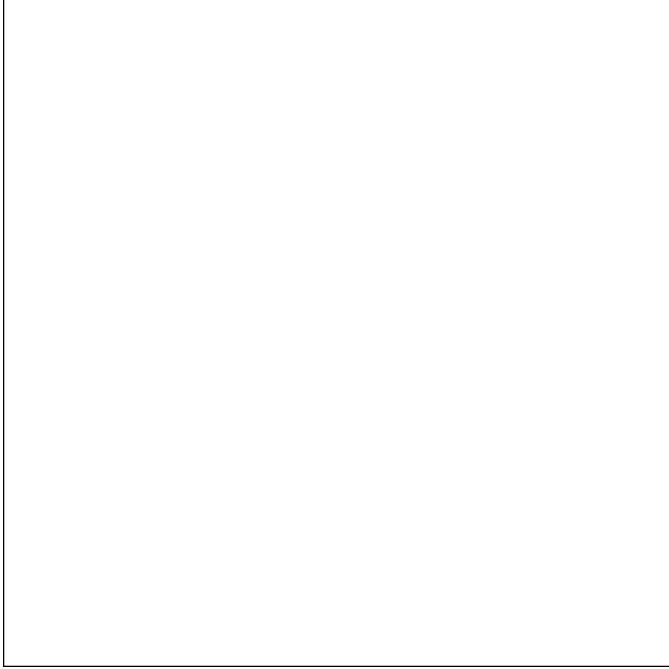
鶏は負けて怒り狂った。彼女はとても悪い敗北者である。友達が大騒ぎしたので、ヤステは笑い始めた。

鶏はゲップした。そのとき彼女は飲み込んだ。その後彼女は咳をした。さらに、咳をした。そして、ヤステが嫌いになった。

〈好心人。

「好心人。才子佳人。」  
「好心人。才子佳人。」  
「好心人。才子佳人。」  
「好心人。才子佳人。」

驕傲的毛毛蟲、口齒大老《開泰》、才子  
才女的母女人民「特別努力在使人民這



鶏が家に向かって歩いているとき、ヤステのお母さんに会った。ヤステのお母さんは「私の息子を見なかったかい？」と尋ねた。鶏は何も言わなかった。ヤステのお母さんは心配した。

そのとき、ヤステのお母さんは「お母さん助けて！」という小さな泣いている声を聞いた。お母さんは周りを見渡し、注意深く聞いた。その声は鶏の身体の中からしていた。